

株式会社プラスパッケージ データ作成時の注意事項



いただいた入稿データは
当社仕様に変更する可能性があります。

□ 全てのフォントをアウトライン化してください

フォントを含んだデータを、作成したパソコンと異なる環境で開いた場合、文字が正しく表示されないという問題が起こります。(別書体に置き換え・文字化け等) フォントをアウトライン化することで、図形化され、文字の形を崩すことなく印刷されます。

□ 必ずCMYK でデータを作成してください

データを RGB で作成された場合、印刷時 CMYK に置き換えられ、色味が大きく変わる場合があります。ご入稿の際は CMYK で作成してください。

□ 支給した形状データより作成してください

ご入稿いただいたIllustratorデータは弊社にて作成した形状に載せ替える作業を行っています。別の形状データから作成されますと、載せ替え時にサイズやデザインの調整が必要になりますので、必ず弊社からの形状データから作成してください。Illustratorデータは「epsデータ」より作成してください。また、仕様書のPDFデータはあくまで仕様を確認するための資料です。サイズが原寸でないためデザインデータとして使用できません。

□ 画像解像度は300dpi以上で作成してください

画像解像度とは「一つの画像をどれだけの数の点で表すか」、つまり「きめの細かさ」を表す数値です。印刷の出力に必要な解像度は、実際に配置している大きさで最低300dpi(推奨は350dpi)です。72dpiの場合、PCのディスプレイでは綺麗に見えますが、印刷するとカクカクします。

□ リンクで配置している画像も添付してください

ご入稿の際は、リンクしている画像も一緒に送っていただく必要があります。Illustratorデータとリンク画像は同じフォルダに入れてください。リンク画像が別のフォルダに入っている場合、リンク切れを起こしてしまいます。また、画像の名前もIllustratorデータ内で使用している名前から変更しないようにお願いします。

□ オーバープリントについて

印刷物を作る時、色を重ねて印刷する事をオーバープリントといいます。トラブル防止のため、オーバープリントのチェックは外してください。白いオブジェクトのオーバープリントは版出力時に消えてしまいます。

□ 余分なレイヤーは削除してください

Illustratorデータ内に印刷に必要なレイヤーが残っている場合、予期せぬエラーで表示されて印刷される可能性があります。不要なオブジェクトやレイヤーは必ず削除してください。また、図面データは別のレイヤーにしてください。(デザイン内に消し損ねて残ってしまう恐れがあります。)

□ 印刷されない線について

細すぎる線は印刷すると見えなくなる可能性があります。0.2pt以下は上手く印刷されない可能性がありますので、0.3pt以上を推奨します。

□ スミ100%とリッチブラックについて

【スミ100%】

余分なインクを重ねないので文字が潰れることが無く、細い文字に適しています。文字や線などに関わる部分はスミ100%のみで作成してください。

【リッチブラック】

意図的にスミに他の色を混合して深みのある黒が表現することが出来ます。当社ではリッチブラックはC20%、M15%、Y15%、K100%を推奨しています。インクの総量が増え、印刷が不安定になり不具合の原因にも繋がるため、総量は280%以下になるよう作成してください。

また、細かい文字や線をリッチブラックに指定すると、見当ズレが発生した際に下記のように滲んで読みにくくなる場合があります。



□ JANコードについて

スミ100%または特色100%で作成してください。CMYK掛け合わせやアミで作成されている場合、リーダーで読めない可能性があります。また、赤系の色も読まないで避けてください。

サイズは80%以上、左右の余白は2mm以上が推奨です。



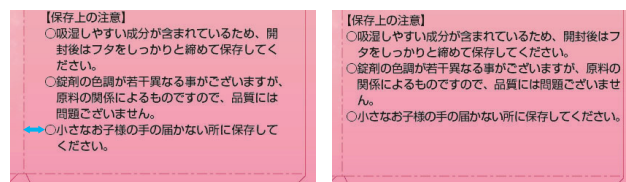
□ 塗り足しについて

形状の切れ刃と寸寸にて絵柄を作成されますと、打抜時に絵柄が欠ける恐れがあります。切れ刃より3mm外側に絵柄を伸ばしてください。



□ 文字や絵柄は罫線や切れ刃から1.5mm以上離して配置してください

罫線や切れ刃から1.5mm以内に文字や絵柄を配置されていますと罫線に被ってしまったり、打抜時に絵柄が欠ける恐れがあります。罫線や切れ刃からは最低1.5mm～2mm内側に配置してください。



OK

NG

□ 特色について

印刷に特色を使用する場合は、Illustrator内のスウォッチパネルより特色の指定をお願いします。特色を使用せずカラー4色のみの印刷の場合、特色の設定が残っていると、意図しない色に印刷される可能性がありますので、必ず仕様を確認してIllustratorデータを作成してください。

また、白いインクも特色の指定してデータを作成する必要があります。スウォッチオプションより「white」等の名前を指定した特色を作成し、絵柄はレイヤーを分けて作成してください。

